

ダマは女のホケや涙では曇らない。

キリストの愛も釋尊の慈悲も、精神病者の胸にはとどかない。

と云ふのが精神病者の自信だ。

賀川豊彦が若し來てゐるなら、俺の目の前に出て失せる。

俺は目も鼻も口も一撃の下に一緒くたにしてやる』

新吉は入り口の所に新居格が立つて、ヘラコイ笑ひ方をしてゐるのが目に付いたのだ、新居と賀川とは従弟同志だと聞いて知つてゐた。だから、それから春子と云ふ女房を豊彦が持つてゐるのが新吉には癢に際つてゐた。

『ダマは狂人の道を説くものではない。

けれども虱の様なアインシュタインやニイチエの思索よりも、蚤の飛躍を喜ぶものだ。

汝の出臍にピストルを射込め。

其の穴を覗く事に依つて、死と實相を諦める事が出來るとでも思つてゐる奴に、飛んで來るピストルの彈丸を手掴みにする事は不可能だ。